

## 公立大学法人 長野大学 理事会 議事録 (案)

- 日 時：令和7年11月26日（水） 9：30～11：30
- 場 所：長野大学4号館3階会議室
- 出席者：平井利博（議長）、小林淳一、前田裕子、若林信一、平林靖久、  
吉田善一、鮫島正浩、市村和久、金子和寛（監事）、柳原 渉（監事）
- 欠席者：織 英子

### 議事概要

#### 1 議事録

##### 前回（10月22日理事会）議事録の確認・確定

事前に配信した議事録案の内容について、確定することを決定した。

#### 2 審議事項

##### 議案第1号 令和7年度第1回補正予算について

市村常任理事から、令和7年度第1回補正予算の概要について説明があり、審議の結果、原案どおり了承された。

##### 議案第2号 令和8年度予算（案）について

市村常任理事から、令和8年度当初予算案の収支概要に加え、上田市からの借入金の予定およびその返済に関する財務シミュレーションについて説明があり、原案どおり了承された。

審議の中では、学生一人当たりの運営費交付金単価がどのように決定されるのかについて説明を求める意見が出されたほか、新学部が完成するまでの財政状況が厳しいことを踏まえ、まずは志願者の確保が極めて重要であるとの認識が共有された。その議論の中で、社会人の学び直しによる入学が見込めないのであれば、高専や工科短大などからの編入を検討できないかという指摘があったが、工科短大は厚生労働省の管轄であるため、現時点では単位互換が難しい状況にあるとの説明があった。このため、当面は高校からの入学者の受け入れを中心に学生募集を進めざるを得ないが、将来的には単位互換が可能となるよう取り組むべきであるとの意見が示された。

##### 議案第3号 ディーキン大学（オーストラリア）との覚書（MOU）締結について

久保田教育支援担当課長から、学生のニーズに応えるとともに、中期計画で掲げる英語圏大学との連携強化を進める第一歩として、本学とディーキン大学との間で MOU（Memorandum of Understanding：基本合意書）を締結したいとの提案があり、審議の結果、原案どおり了承された。また、英語（語学）以外の分野での学びについても、将来的には学部間協定へと連携が広がる可能性があり、その段階になれば対応が可能であるとの説明が付された。

#### 3 報告事項

- (1) 2026（令和8）年度 入学試験実施状況【広報入試 吉田担当副学長】  
吉田教学担当副学長から、令和8年度入試実施状況について報告された。
- (2) 令和7年度予算執行状況報告【経営企画財務】  
廣瀬経営企画財務担当課長から、第2四半期末（令和7年4月1日～令和7年9月30日）における予算執行状況が報告され、概ね順調の執行されていることが説明された。
- (3) 大学 IR コンソーシアム学生調査報告【IR室】  
IR担当の久保田課長から、昨年度に実施した大学 IR コンソーシアムによる学生調査の分析結果が報告された。報告では、本学の強みや課題について他大学との比較を踏まえて説明があり、あわせて学部ごとの特徴的な傾向も示された。これに対し、今回の結果は学生自身による自己評価に基づくものであるものの、本来は第三者からの評価という視点がより重要であること、また、この分析結果を踏まえて今後どのような対応を行っていくのが重要であるといった指摘があった。

- (4) 研究不正防止に向けた取組（研究倫理教育）【市村常任理事】  
市村常任理事から、研究不正防止に向けた取り組みとして四天王寺大学の不正（架空請求）事例が報告された。

- 監事からのコメント  
特になし。

以上

次回開催日 令和7年12月24日（水）

議長 平井 利博